

演題 『日本を取り巻く海洋安全保障の実態と海上保安庁の活動』

講師：前海上保安大学校長

江口 満 氏（昭和57年卒）



略 歴

生 年	1963年（昭和38年）
出 身	秋田市
現 住 所	神奈川県横浜市
学 歴	海上保安大学卒業

概 要

日本は、国土面積では世界第61位ですが、国土面積の1.2倍に及ぶ領海とEEZ（排他的経済水域）を有し、同総水域面積は世界第6位に位置する世界屈指の海洋国家です。この広大な海を舞台に、海上保安官として42年間にわたり事案対応、政策立案、人材育成等々に携わってきた経験を踏まえ、日本を取り巻く海洋安全保障の実態とこれらに対処する海上保安庁の諸活動（海洋情報の収集・分析、警備対応、安全対策、国際連携等）についてお話をさせていただきます。

経 歴

1991年 神戸海上保安部巡視艇あわぎり船長
2000年 横浜保安部警備救難課長
2002年 海上保安庁海防法改正専従チーム室長
2004年 防衛省防衛研究所（防衛研修）
2008年 宮城海上保安部巡視船ざおう航海長
2012年 熊本海上保安部長
2016年 海上保安庁安全対策課長
2020年 第八管区海上保安本部長（舞鶴：日本海西部管轄）
2021年 第七管区海上保安本部長（門司：九州北部管轄）
2022年 海上保安大学校長（呉）
2024年 3月退官